



けやきの森

学校だより № 5
平成27年 8月28日
新庄市立北辰小学校

元気に2学期がスタート！

22日間の夏休みを終え、真っ黒に日焼けした顔で明るいあいさつを交わされ、学校に活気が戻ってきました。夏休み中は、家族で行楽地や海に出かけたり、地域の行事に参加したりして、楽しい思い出をたくさんつくることができたようです。何より、大きな事故や病気をすることなく、元気に学校生活を再開できたこと、家庭や地域の皆さんのお見守りのおかげと、改めて感謝申し上げます。

始業式では、うさぎとかめの話をもとに、目標をもってこつこつ努力すること、お互いの良さを生かして協力して物事を成し遂げる2学期にしようという話をしました。

一年間で最も長い2学期、子どもひとりひとりの成長を引き出し、実り多い学期になるようにしていきたいと考えています。



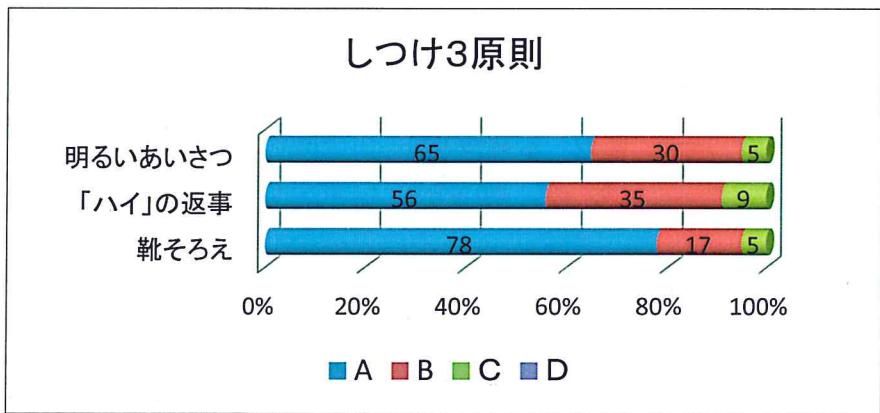
7/24 学校保健委員会開催
子どもとメディア利用について話題にしました。参加した委員の保護者は、グループになり、課題をあげ、その対策について意見交換しました。課題としては、利用時間や人間関係のトラブル、コミュニケーション不足、家族のかかわり、身体への影響などの課題が出されました。課題視し、親としての対処を考えることの重要性を実感しました。

校医の山科昭雄先生からは、睡眠と脳の働き、寝るときに寝ないと体調や脳神経に影響を及ぼしてしまうことや熱中症の対処法についてお聞きしました。

この夏に、北辰学区元気創出プロジェクト事業が本格的にスタートしました！！



8月10日・11日に、17名の山形大学チーム道草のメンバーが学校を訪れ、子ども達や地域のサポーター、実行委員の皆さんと共に活動を展開しました。二日間での活動では、学習会や物作り・ゲーム・花笠踊りでの交流と地域のお宝調査の二つに分かれて実施され、子ども達と大学生・地域の方々との交流を図ることができました。今回のお宝調査では、10日に小泉地区（小泉堤）、梅ヶ崎地区（はれ工房）、太田地区（エコロジーガーデン・太田八幡宮・神輿徒行列）、11日に高壇地区（雪氷防災研究センター・馬頭観音）、北新町（丸仏）、荒小屋（稻荷神社・串田孫一・石碑・門堰）について調べました。また、花笠踊りは、16日の中山地区の前夜祭で、訪れた4名の大学生が見守る中披露されました。17日の月岡の子ども神輿担ぎにも大学生が参加してくれ、行事を盛り立ててくれました。関係町内の方々からも、温かいもてなしを受け、大学生も感激していました。



靴そろえやあいさつを頑張ったという肯定的な回答が90%を占めています。

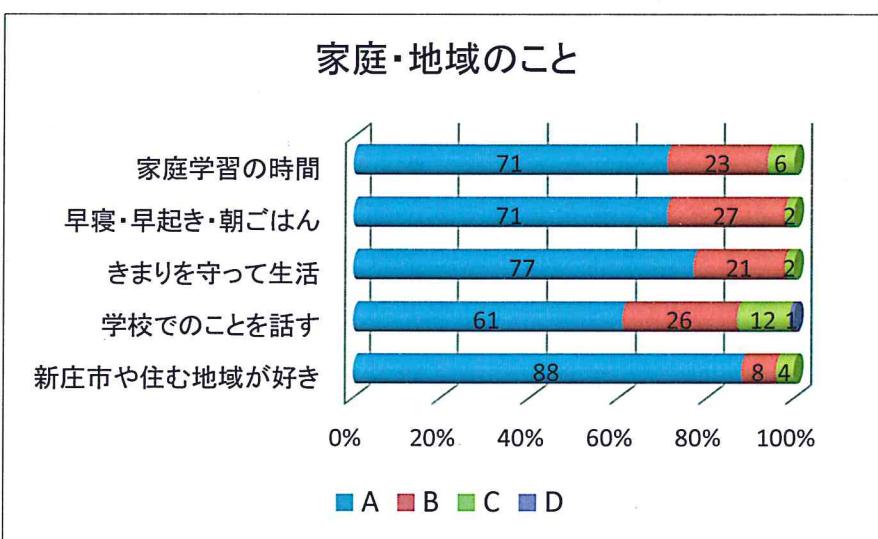
名前を呼ばれたら「ハイ」と返事をする習慣を更に定着させていきたいです。ご家庭では、どうでしょうか。学校だけでなく、家庭でも実践したいしつけ3原則です。

- A おおいにあてはまる
- B まあまああてはまる
- C あまりあてはまらない
- D ほとんどあてはまらない

児童アンケート結果(続き)

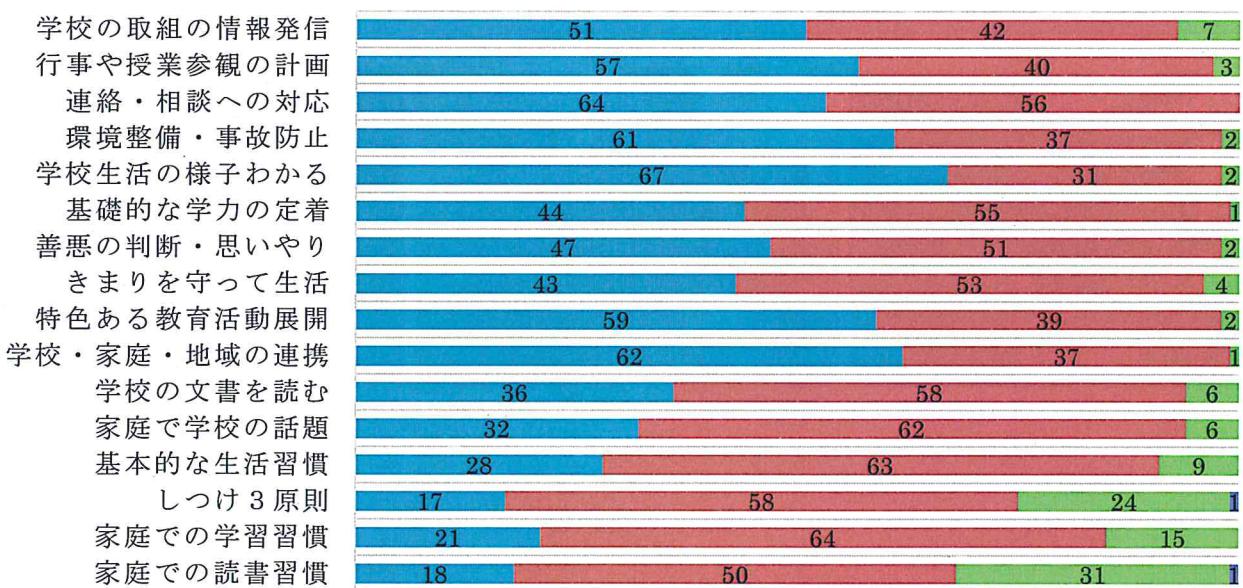
地域のことが大好きな子ども達の結果となっています。地域とのつながりのある行事や地域のことを学習する体験がその要因と考えています。これからも地域とのつながりを大切にした教育活動を展開していきます。

学校でのことを家庭で話すことが、他の項目に比べて低くなっています。家庭での団らんの中で学校の話題を引き出し、子どもを褒めたり、励ましたりする契機にしたいです。



1学期保護者アンケート結果

■ A ■ B ■ C ■ D



学校に関する項目では、肯定的な回答がすべての項目で90%超となっています。きまりを守って生活することや基礎学力の定着で更にA評価の割合が高くなるよう、指導に工夫をしていきたいと考えています。家庭での読書習慣や学習習慣形成は、家庭と連携した取組を継続していきます。